広報 みんなの消防

消えるまでゆっくり火の元にらめっ子
－２００９年度全国統一防火標語－

平成21年度 入間東部地区消防組合　当初予算概要

平成21年度の予算案が、３月の入間東部地区消防組合定例議会で可決されました。

今年度のおもな事業は、老朽化に伴う車両の更新として、1,500リットルの消火用水を積載可能な中央消防署と富士見消防署の水槽付消防ポンプ自動車の更新、高度な救急要請に対応する富士見消防署みずほ台分署救急車の更新です。

厳しい財政状況ですが、皆様からお預かりした税金を大切に使わせていただきます。

収入　2,942,922千円

2,759,418千円	93.8%	分担金及び負担金
143,000千円	4.8%	組合債
18,462千円	0.6%	国庫支出金
10,900千円	0.4%	繰越金
6,000千円	0.2%	寄付金
3,381千円	0.1%	その他、諸収入
1,761千円	0.1%	使用料及び手数料

支出　2,942,922千円

2,797,844千円	95.1%	消防費
130,822千円	4.4%	公債費
6,181千円	0.2%	諸支出金
4,762千円	0.1%	議会費
3,000千円	0.1%	予備費
313千円	0.1%	総務費

＊入間東部地区消防組合は、三芳町・富士見市・ふじみ野市により、共同で設置されています。消防組合の収入の内、93%以上が、市・町の負担金からなります。各市・町の負担金額は、次のとおりです。

●負担金●

○三芳町	501,785千円
○富士見市	1,025,042千円
○ふじみ野市	1,232,591千円

●消防費内訳●

常備消防費（消防署など）	2,633,639千円
非常備消防費（消防団など）	164,205千円
・三芳消防団費	19,509千円
・三芳町消防施設費	20,336千円
・富士見消防団費	23,872千円
・富士見市消防施設費	21,689千円
・ふじみ野消防団費	30,631千円
・ふじみ野市消防施設費	48,168千円

台風などの自然災害に備えましょう！

台風が到来しやすい季節をむかえます。強風による建物の破損は、日常生活に支障をきたす以外に、破片により、人や他の建物に被害を与える恐れがあります。

建物の補強、避難場所の確認など、各家庭で台風に備えましょう。

また、「都市型集中豪雨」と呼ばれる突然の大雨により、急な増水が起こる場合があります。特に、夜間は増水している場所が分かりにくいので、ご注意ください。

特に、「冠水注意」の表示がある場所は、ご注意ください。

＊お詫び

5月19日に開催を予定していた「埼玉県第2ブロック消防救助技術指導会」は、諸事情により中止させていただきました。

ご迷惑をおかけいたしましたが、何卒ご理解のほどお願いいたします

入間東部地区消防組合消防本部
三芳町・富士見市・ふじみ野市
〒356-0052
ふじみ野市苗間1-13-28
TEL 049(261)6000(代)
FAX 049(261)4395(代)
HP http://www.irumatohbu119.jp/
Email shobo@irumatohbu119.jp（代）
火災の問い合わせ 049(263)0119(テープ案内)
救急病院の御案内 049(261)6000(休日・夜間)

消し忘れ　なくして防火とエコライフ

－入間東部地区消防組合防火標語－

消防組合議会議員の紹介

議　長
横田英明
（三芳町選出）

－議会議長就任あいさつ－

5月13日に開催されました消防組合第1回臨時議会におきまして、議長の職に就くことになりました。安心して暮らせる地域づくりに向け、みなさまの声を消防行政に反映できますよう議会運営に務める所存です。

今後とも、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議　長　横田英明
副議長　星野光弘

三芳町選出
林　伊佐雄
山田政弘
神田順子
吉村美津子
横田英明

富士見市選出
新宮康生
川畑勝弘
星野光弘
津波信子
梶　兼三

ふじみ野市選出
高橋　順子
高畑　博
岩崎公夫
有山茂
山口公悦

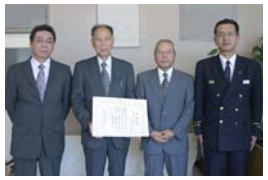
－監査委員の紹介－

監査委員　武石栄八
監査委員　有山　茂

初期消火協力者に感謝状を贈りました

3月に富士見市内で発生した火災で、水谷東三丁目町会・栄自治会、東都自治会のみなさんが協力して、簡易式消火栓や、消火器を使用して初期消火をし、被害の拡大を食い止めました。

この勇気ある行動に対し、消防本部から、代表として、清水実さん、谷口浩一さん、木村裕二さんに感謝状を贈りました。


左から、木村さん、清水さん、谷口さん、消防長

住宅用火災警報器を配布しました

●消防職員・団員が取付をお手伝い

5月に住宅用火災警報器を配布しました。

この警報器は、1月にふじみ野市の㈱三谷製作所（代表取締役・三上俊樹さん）より、地域の防火に役立ててほしいと寄贈されたもので、抽選により配布しました。

当選者のうち、ご自分での設置が困難という相談があった方には、消防職員・消防団員により、取付作業をしました。

住宅用火災警報器は、昨年6月から、すべての住宅に設置が必要になりました。

火災の早期発見を知らせ、大切な命を守るために有効です。早目の設置をお勧めします。

160戸のお宅で、取り付けをお手伝いさせていただきました。

女性消防団員が救命指導

応急手当普及員に認定された女性消防団員が、救命指導を行いました。

従来は、救急隊員などが救命指導を行っていましたが、団員が加わる事で、更に多くの方に救命指導をおこない、救命率の向上を目指します。

心肺蘇生法の技術のほか、講義も担当しました。

火災予防キャンペーンを実施しました

5月1日にふじみ野市のイトーヨーカ堂上福岡東店の場を借り、住民のみなさんに防災意識を高めていただくため、火災予防キャンペーンを実施しました。住宅用火災警報器の設置を促し、応急手当や心肺蘇生法を体験していただきました。また、消防音楽隊の演奏も楽しんでいただきました。

園児が大集合！　－消防園児見学－

放水訓練では、大きな声で応援をいただきました。

5月27・28日の2日間、消防訓練場で、三芳町・富士見市・ふじみ野市の幼稚園や保育園・保育所などの幼児・約2千人を対象に「園児消防見学会」を開催しました。

今年で32回目を迎え、火遊びや、子供だけでの花火による火災を防ぎ、幼年期からの火災予防教育を目的としています。

隊員の訓練風景の見学や、防火の寸劇、消防音楽隊の演奏にあわせて童謡を歌いました。

また、消防車やはしご車と一緒に記念撮影をし、楽しく防火を学びました。